

NPO CHILDREN MEET ARTISTS ANNUAL REPORT 2025



特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち 2025年度活動報告書

少年院でのアーティスト・ワークショップ ～宮川医療少年院での実践～

芸術家と子どもたちでは、2019年度からのリサーチ期間を経て、2022年度から少年院での活動を始めました。2025年度は5つの少年院に通い、そのうち宮川医療少年院では舞台音楽家の棚川寛子さんによるワークショップを実施しました。また、ワークショップの様子や、法務教官とアーティストへのインタビューを元にした動画と、WEBコラムを作成しましたので、一部抜粋して紹介します。

● ワークショップの様子 ●

演奏のデモンストレーション



「ざわざわ」「イライラ」
気持ちを表すオノマトペ
を遊びを通して体験

発見したものを言葉に
したり、感想を分かち
合ったり、「音楽をする前」
の大事な時間（棚川）

舞台美術にふれる交流タイム



あの場面のあの表情
が面白かったなとか、
感じられるだけでも、
今まで知らなかった
世界につながる（高松）

オノマトペが大きな
要素の一つになっていて、
文字が造形となって
劇中に現れてくる

影絵をつくる



何かをするときに、相手
に対して信頼したり
信頼されたりみたいな
関係性が築けるって
いうのは大事（棚川）

『オツベルと象』（作：宮沢賢治）の鑑賞



影絵を動かす



手づくりのオノマトペカルタ



高松 慧／宮川医療少年院 統括専門官

在院者は、「社会に出れば…」とか「社会ではこうだった」と、「社会」という言葉をよく使うんですけれども、彼らの言うその「社会」が、果たしてどれほどの広さなんだろうかということ、私自身が常々疑問に感じてきました。(中略) だからこそ、法務教官としては、彼らの知っている「社会」以外の世界というか、世の中は広いし、いろんな可能性があるんだよ、ということを示してやるのが大事なのかなと感じますし、そういう意味で、棚川さんが「いろいろな体験を」と言ってくださることと、相通ずるところがあるのではないかと勝手に思っています。

棚川寛子／舞台音楽家

彼らは何か事情があって少年院に来たんだろうと思うんです。だから、その自分の心の中に起きている感情をもう少し言語化できていたら、もしかしたらここに来なかったかもしれない。(中略)「オノマトペ」は、例えば「むかむか」という一つの単語の中に、ちょっとした怒りや、いろんなものを内包しています。だから、そうやって遊びながら覚えてくれればいいな、自分の感情をオノマトペにして言語で表現できたらいいな、というのがまずはとっかかりでした。

芸術家と子どもたち
ウェブサイトにて公開中！

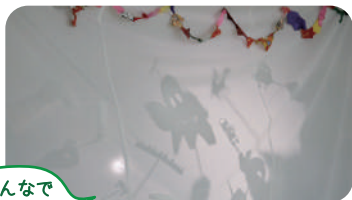
動画(YouTube)



WEBコラム



みんなで
影絵



DATA

実施期間 2026年1月～2月
ワークショップ実施施設 宮川医療少年院（三重県伊勢市）
参加者 中学2～3年生 18人（延べ68人）
日数 4日間
アーティスト 棚川寛子（舞台音楽家）
アシスタント 三島景太（俳優）、森山冬子（俳優）、吉見亮（俳優）
動画撮影・編集 山城大智（美術家・映像作家）
助成 社会福祉法人 中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」

代表挨拶

世界各地で戦争や紛争、暴力が止まらなくなっています。為政者たちの横暴は目に余るほどですが、その影響を受けるように社会の隅々にまで人々の暴力的な言動がはびこり、子どもたちにまで侵食してきています。多くの場合、子どもにとって大人は権力者です。仮に権力構造を簡単には変更できない社会の場合、権力を持つ者と持たざる者、まずは権力を持つ者が自身を顧みてその言動に注意を払うべきであり、非権力者が何を思い、何を感じているかを慮るのが健全な社会だと思います。くっつけて、権力を振りかざして教育や養育の名のもとに威圧的な態度を取ってはいけません。

では、子どもが何を思い、何を感じているかを大人はどのように量るのがいいでしょうか？子どもの意見表明権を保障する、という言葉をよく聞くようになりました。言うは易し、で実際にはなかなか難しいことだと思います。子どもの成長や発達の各段階で個々の特性に合った意見の表明の仕方、聴き方があるべきで、言葉で意見を聴くことに偏りすぎたり、形式的に意見を聴いたことにするのは大人の身勝手でしょう。ワークショップは権力構造を崩す場であるとともに、普段弱い立場にあるプレイヤーがその人なりの意見の表明の仕方でも自分を表現できる場です。そして、さらにアーティストによるそれでは、緩やかな関係性のなかで、より創造的に、言葉に頼らずに、意見とは言えないかもしれないけれどもその源になるようなものを表明、表現できる場になっているのだと思います。

さて、2025年度、当法人では4,493人の子どもたちに延べ605日間のワークショップ等を実施しました。その一つひとつの現場で一人ひとりの子どもが何を表明し、表現していたのか、を私たちは肌で感じてきました。彼らにとって希望の持てる社会にしていきたいと思ひます。引き続き、子どもたちの可能性を信じる皆さまのご支援が必要です。どうぞよろしくお願いしします。

特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち 代表 堤 康彦





野方区民ホール×横山彰乃 ©松本和幸

すべての子どもたちに、 アーティストとの出会いの場を！

「芸術家と子どもたち」は、家庭環境や障害の有無などに関わらずすべての子どもたちにアーティストとの出会いの場を提供し、創造的活動を通して、自分と他者の良さ、違い、多様性を認め合い、豊かな関係をつくることを目指しています。

なによりも現場が一番。“コーディネーター”という役割

「芸術家と子どもたち」のスタッフは、代表の堤も含めた全員がコーディネーター。

ワークショップが子どもたちや学校・施設、アーティストにとってより豊かな体験となるよう、日々奔走しています。

コーディネーターの仕事

学校の先生や施設の職員とのコンタクト

ワークショップを行う担当の先生や職員と事前に面談。
どんなことをやりたいか、どんな子どもたちか、
先生や職員ご自身のこの取り組みに対する想いなどを丁寧にヒアリングします。

アーティストの選定

先生や職員からヒアリングした内容を考慮して最適なアーティストを選定します。
日頃からアーティストを発掘することも大切な仕事のひとつ。

アーティストと先生・職員との事前打合せ

アーティストと学校や施設へ出向き、ワークショップの内容を相談します。
普段違う世界で働く両者の間に立ち、信頼関係構築の土台を作ります。

ワークショップ（授業）の実施

準備物や段取りの確認やボランティアスタッフの手配をし、いよいよ当日。
先生や職員には子どもたちがより生き活きと活動できるよう率先して参加したり、
子どもたちへのフォローをしてもらえるように促します。
ワークショップ中はアーティストがスムーズに進行できるようサポートしたり、
ワークショップが子どもたちの内面にどんな影響を与えているのか読み取ります。

ふりかえり

ワークショップ終了後、アーティストと先生・職員とのふりかえりをします。
内容や子どもたちの様子はどうだったかなどを意見交換して今後につなげます。



MAYU
NAKANISHI



YUKA
YOSHIKAWA



NANA
NAGATA



TAKAKO
INOUE



NAOKO
OMURA



NANAKO
KUBOTA



KENNOSUKE
SUGIYAMA



YUKO
NAKAHARA



AZUMA
FURUKAWA



SAIKO
MATSUBUCHI



JUNKO
MIYADERA



MAI
WATANABE



MOMOKO
WATANABE

ASIAS



エイジアス

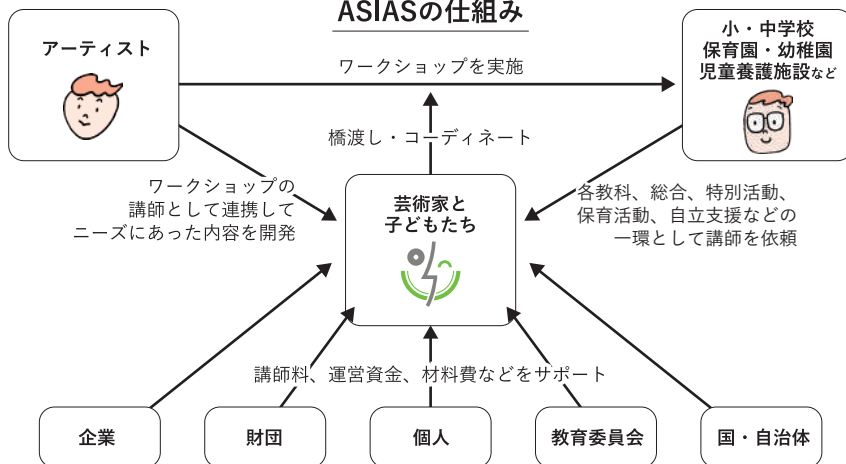
「芸術家と子どもたち」の活動の主軸となるのが
ASIAS(Artist's Studio In A School)。

小中学校や児童養護施設など、子どもたちが
日常を過ごす場に表現とコミュニケーションの
プロであるアーティストが訪れます。



©金子愛帆

ASIASの仕組み



活動形態①

先生・職員から
直接依頼を受けて実施

ASIASに興味のある都内の公立小中学校・
児童養護施設などから
直接ご連絡をいただき、実施します。

活動形態②

教育委員会や自治体などと
協働して実施

双方向型のワークショップがもたらすもの

私たちが展開するのは一方向の講義や鑑賞型プログラムではなく、コミュニケーションやプロセスを重視するワークショップ型授業。アーティストと子どもたちや、子ども同士がたがいに刺激を受け双方向の関係性を築きながら活動します。ワークショップでは、子どもたちは音の変化や他者との身体的な触れ合いなど五感を通じて様々な刺激をインプットし、身体感覚を研ぎ澄まさせていきます。その結果としてアウトプット(表現)が生まれます。子どもたち一人ひとりによって違う感覚や表現と向き合うことは、子どもたちが自分なりの表現に気づいたり、自分とは違う友達の表現を認めることにもつながります。

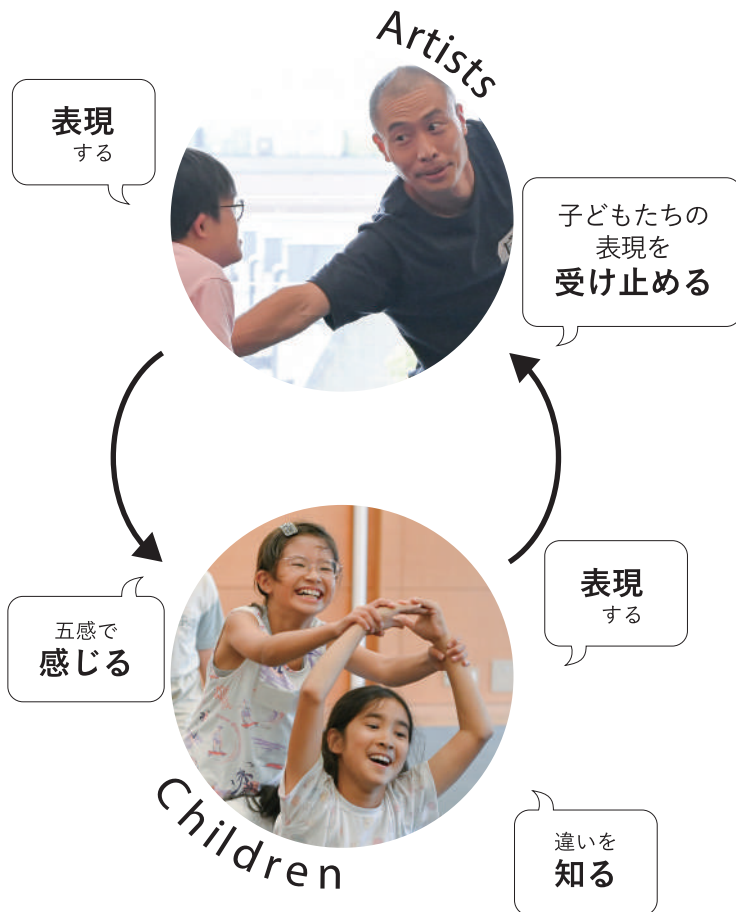
公立小中学校でのASIAS

～子どもたちの「日常」にアートを届ける～

美術館では子ども連れの家族を目にするもありますが、日常的にアートに触れる暮らしをしている家庭の割合は低く、子どもがアートに出会う機会は家庭環境に大きく左右されます。親の興味関心や経済状態によって、子どもたちの文化的格差が生じているのが現状です。

「あらゆる子どもたちにアーティストと出会う機会を提供したい」そんな思いから、子どもたちの日常生活の場である学校の授業へアーティストを派遣するASIASが始まりました。

当たり前だと思っていたことや友達とのいつもの関係にアーティストが介入すると、少し変化が生じるような体験。こういった大小さまざまな化学反応が連続的に起こるのがASIASのワークショップです。



特別支援学級や特別支援学校でのASIAS

アーティストと一緒に特別支援学級や特別支援学校など障害のある子どもたちがいる場所に出向いて活動しています。担当教員の方と意思疎通を図り、活動方針・方法を共有しながら数日のワークショップを実施する取り組みです。

アーティストも目を見張る 子どもたちの表現力！

障害のある子どもたちは、その特性ゆえに、独自の身体感覚を有していることがあります。細部にこだわる子どもが繊細で素晴らしい絵を描いたり、聴覚過敏の子どもが通常聞こえない周波数の音で身体をゆらすなど、その感覚が特異な才能として発揮されることがあります。

ASIASでは、障害の有無に関わらず彼らがいま何を感じ取っているのかを丁寧に読み解くことを目指します。

障害のある子どもが感じる分断を取り払う

彼らと活動することで他の（健常と呼ばれる）子どもたちも新しい感覚と出会い、新しい表現が生まれていきます。「マイノリティ」として分断され、周囲と馴染めず生きづらさを感じがちな障害のある子どもたちですが、彼らの考え方や行動にふれ、すべての子どもたちが他者との違いを認め合い、そこから一緒に何かを生み出す場をつくっていきます。

例① 身体表現

言葉を使わない身体でのコミュニケーションを楽しんだり、楽器の音や音楽にのせて思いっきり全身を動かして、心も身体も解放したり…。自分や友だちの身体と向き合いながらお互いの表現を味わいます。



例② 音楽

いろいろな楽器に出会い、身近な物も楽器にしながら音やリズムを全身で感じて楽しむ時間。言葉にならない気持ちをうたにするなど、音楽を通したコミュニケーションの場をつくります。



ミニ レポート



1～6年生36人を4つに分けて実施した、音楽ユニットとのワークショップ。身近な素材から意外な音が出る「音クイズ」で音への好奇心をいっぱいにした後は、ティッシュ箱や空き缶を使った楽器づくり。自由なカスタマイズで一人ひとりの個性が光るオリジナル楽器が完成すると、自然と音を鳴らしてセッションが生まれました。

開催場所 都内公立小学校 特別支援教室1～6年生

児童福祉とASIAS

2010年度から児童養護施設の子どもたちとの活動を始め、現在では、障害児入所施設、児童相談所、ファミリーホーム、母子生活支援施設など、児童福祉に関わる様々な場で活動しています。場合によっては複数の場や施設間で交流し新たな仲間と一緒に作品をつくって発表するなど、継続的に子どもたちとの時間を過ごしています。

ミニ レポート



近隣の2つの施設で暮らす子どもたちが交流しながら、廃材を使った工作や制作活動を重ね、最終日は子どもたちの司会進行によるパフォーマンス形式の発表をしました。

児童養護施設

児童福祉法に定められた児童福祉施設です。経済的な理由や虐待など様々な事情により保護者と一緒に生活することが難しい、概ね2～18歳までの子どもたちが暮らしています。子どもたちの生活支援や心のケア、自立に向けた支援などを行っています。

児童自立支援施設

不良行為をしたり、家庭環境上の理由があるなど、生活支援を必要とする子どもが入所する児童福祉法上の施設です。近年は、発達課題や被虐待経験のある子の入所が増え、コミュニケーションや愛着形成の問題への支援が求められています。

養育家庭

家庭で暮らすことができない子どもを、養子縁組を目的とせず、一定期間養育する家庭のことです。

母子生活支援施設

お母さんと子どもと一緒に入所できる、児童福祉法に定められた施設です。様々な事情で入所した親子に対して、心身と生活を安定するための相談・援助を進めながら、自立を支援しています。

児童相談所

児童福祉法に基づいて設置される行政機関です。すべての子どもが心身ともに健やかに育ち、その持てる力を最大限に発揮できるように家族等を援助し、ともに考え、問題を解決していく専門の相談機関です。

障害児入所施設

18歳以下の障害のある子どもたちが家族と離れて暮らし、自立した社会生活が営めるよう、生活全般にわたって支援を行う施設です。

ミニ レポート



©金子愛帆

1m四方の布を、折りたたんだりしばったりして、折り染めに挑戦。好きな場所を好きな色の絵の具に浸してから広げ、出来上がる模様の意外性を楽しみました。

ミニ レポート



子どもたちに馴染みのある音楽で踊ることや、ペアやグループでの身体によるコミュニケーションを楽しみました。自分たちで描いたTシャツを着て、施設内の子どもたちや職員、保護者に向けた発表会もしました。

ミニ レポート



自作のポーズを共有し、互いの動きの真似をして、最後は全員のポーズを組み合わせて一つの大きな絵を完成させました。

矯正教育・医療・地域の居場所とASIAS

近年は少年院・小児病院・地域の子どもの居場所など、子どもたちの日常の場に出向き、職員や地域の方々と協力しながらワークショップを実施しています。

ミニ レポート



医療少年院での、美術家とのワークショップでは『光る自分空間』をつくりました。

板段ボールを土台に、蛍光塗料やカッティングシートなどを使って装飾をし、見応えのある作品が完成しました。

少年院

家庭裁判所から保護処分として送致された少年に対し、その健全な育成を図ることを目的として、矯正教育や社会復帰支援等を行う法務省所管の施設です。

小児病院

病気や障害のある小児に医療と福祉を一体として提供している病院です。

地域の子どもの居場所

子どもたちが家でも学校でもなく居場所と思えるような場所のことです。人とつながりや教育・体験の機会を通じて子どもの自己肯定感をなくくみ、貧困や孤独・孤立の解消、コミュニティの再生などの役割も担っています。

ミニ レポート



©金子愛帆

病棟のプレイルームで、生演奏を取り入れたえほんの読み聞かせを行い、子どもたちとご家族や病院スタッフのみなさんが一緒に楽しめる時間をつくりました。様々な楽器に自由にふれる時間では、いろいろな音色が穏やかに広がっていききました。

ミニ レポート

様々な環境にいる子どもたちとアーティストが一緒になって、演劇やダンス、音楽を中心としたアートな遊びを展開し、最後には2つの居場所合同で発表会も行いました。



PKT



パフォーマンスキッズ・ トーキョー

「芸術家と子どもたち」が、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京と実施しているプロジェクトです。ダンスや演劇、音楽などの分野で活躍するプロの現代アーティストを、都内の学校・ホール・児童養護施設などに派遣。10日間程度のワークショップを行い、子どもたちが主役のオリジナルの舞台作品をつくり上げます。最終日に発表公演を行い、多くの方々にワークショップの成果を発信しています。



あきる野ルビア×松岡大 ©金子愛帆



新宿文化センター×青木尚哉 ©松本和幸



プリモホールゆとろぎ(羽村市生涯学習センター)×仁田晶凱 ©金子愛帆



粕江エコルマホール×田村一行 ©松本和幸

2025年度活動実績データ

総合計

参加した子どもの人数 実施日数延べ

4,493人

605日

ASIAS

参加児童・生徒数 4,393人 (141校・園・施設) 実施日数延べ 559日

※パフォーマンスキッズ・トーキョー(PKT)のうち、学校・島しよ部・児童養護施設等含む

① 豊島区「次世代文化の担い手」育成事業

計6校園(幼稚園2園、小学校3校、中学校1校) 実施日数延べ10日

2005年度より豊島区教育委員会と協働で区立幼稚園、小・中学校でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
西果鴨幼稚園	豊島区	5歳児 / 1クラス	8	表現	美術	湘南台造形教室	10	1
池袋幼稚園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	18	表現	美術	ピスタチオ	11	2
巣鴨小学校	豊島区	2年生 / 2クラス	59	国語・体育	身体表現	浅川奏瑛	9	2
要小学校	豊島区	4年生 / 2クラス	67	音楽	音楽	関根真理	1	2
池袋本町小学校	豊島区	2年生 / 3クラス	93	国語	演劇	前嶋のの	2	2
千登世橋中学校	豊島区	1～3年生 / 3クラス	26	総合	演劇	山田宏平	7	1

② 文化庁「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業—コミュニケーション能力向上事業—」

計10校(小学校8校、中学校2校) 実施日数延べ48日

2011年度より文部科学省・文化庁や教育委員会と協働で、都内公立小・中学校(特別支援学級含む)でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
池袋第三小学校	豊島区	特別支援学級	25	国語・音楽・生活単元	演劇	たけうちみずゑ	9～2	8
大泉東小学校	練馬区	特別支援学級	38	生活単元	身体表現	田畑真希	11～12	4
大泉学園小学校	練馬区	特別支援学級	23	体育・音楽・生活単元	音楽	イーガル	12～1	6
平野小学校	足立区	特別支援学級	24	音楽	音楽	イーガル	9～10	4
柴又小学校	葛飾区	特別支援学級	29	生活単元	身体表現	田花遥	11～12	4
松が谷小学校	八王子市	特別支援学級	7	体育	身体表現	小倉笑	10～12	5
鶴川第四小学校	町田市	特別支援学級	23	体育・生活単元	身体表現	長与江里奈	1	4
南大谷小学校	町田市	特別支援学級	27	体育	身体表現	鈴木春香	11～1	3
馬込中学校	大田区	特別支援学級	25	総合・生活単元・体育	身体表現	康本雅子	9～11	7
立川第一中学校	立川市	特別支援学級	26	体育	身体表現	青木尚哉	12～1	3

③ 一般(学校)

計22校(小学校19校、中学校1校、特別支援学校2校) 実施日数延べ48日

2000年度より当事務局へ直接お申込みいただいた主に公立小・中学校で、企業・財団・個人などの支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	交流 日数
港南小学校	港区	特別支援学級	35	生活単元	音楽	若鍋久美子	10	1	-
緑小学校	墨田区	特別支援学級	11	生活単元・体育	音楽	横山彰乃	12	-	2
若林小学校	世田谷区	4年生 / 3クラス	85	総合	身体表現	岩淵貞太	11～12	2	-
幡代小学校	渋谷区	特別支援学級	7	自立活動	身体表現	田花遥	10	1	-

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	交流 日数
尾久西小学校	荒川区	特別支援学級 1年生 / 3クラス	19 79	生活単元 音楽	身体表現	田畑真希	7	3	
千代田小学校	千代田区	特別支援教室	5	自立活動	音楽	URI	2	2	-
臨川小学校	渋谷区	特別支援学級	20	図工	美術	ビスタチオ	1	2	-
浮間小学校	北区	特別支援学級	39	音楽	音楽	若鍋久美子	11～12	2	-
桐ヶ丘郷小学校	北区	特別支援学級	34	体育・生活単元	身体表現	仁科幸	12	3	-
黒内小学校	守谷市	特別支援学級	72	自立活動	身体表現	北川結	2	1	-
業平小学校	墨田区	特別支援学級	21	体育	身体表現	鈴木ユキオ	12～1	2	1
本所中学校	墨田区	特別支援学級	7	体育・総合			1	-	
本木小学校	足立区	特別支援学級	27	生活単元・総合	音楽	ワガン・ンジャエ・ローズ	10	1	-
八王子第七小学校	八王子市	特別支援教室	36	自立活動	音楽	すなまき	2	2	-
小金井特別支援学校	小金井市	小学部5年生	23	生活単元	身体表現	康本雅子	2	2	-
清瀬特別支援学校	清瀬市	中学部1・3年生	57	音楽	音楽	石坂丈士	2	2	-
北町小学校	練馬区	特別支援学級	33	体育	身体表現	伊藤壮太郎	1	2	-
雷塚小学校	武蔵村山市	特別支援学級 3年生 / 2クラス 4年生 / 1クラス	12 24 36 32	自立活動 生活単元・体育 学活 体育	身体表現	田畑真希	12	2 -	1
貝取小学校	多摩市	特別支援学級	34	自立活動	美術	塩川岳	1	2	-
鷹番小学校	目黒区	特別支援学級	24	生活単元	身体表現	酒井直之	11～12	3	-
朋有小学校	豊島区	特別支援学級	33	生活単元	演劇	山田宏平	12～2	6	-
赤塚新町小学校	板橋区	特別支援学級	33	音楽	身体表現	辻田暁	9～10	3	-

④ 横浜市「横浜市芸術文化教育プラットフォーム／学校プログラム」 | 小学校1校 実施日数3日

2007年度より横浜市芸術文化教育プラットフォームと協働で、横浜市立の小学校でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
新鶴見小学校	横浜市	2年生 / 4クラス	131	体育	身体表現	中村駿	12	3

⑤ 豊島区「豊島区すくわくプログラム推進事業」 | 計16園（公立保育園） 実施日数84日

2024年度より豊島区子ども家庭部保育課と協働で、豊島区立保育園でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
駒込第一保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	15	演劇	佐藤円	10～1	4
		5歳児 / 1クラス	20	美術	水内貴英	9	1
				絵本	たけうちみずゑ	10	1
巣鴨第一保育園	豊島区	2歳児 / 1クラス	17	身体表現	篠崎芽美	10～1	4
		5歳児 / 1クラス	18	美術	水内貴英	12	1
				絵本	たけうちみずゑ	12	1
西巣鴨第三保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	21	身体表現・音楽	長谷川暢	7～9	3
		5歳児 / 1クラス	21	美術	水内貴英	11	1
				絵本	たけうちみずゑ	12	1
東池袋第二保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	19	身体表現	楠原竜也	9～1	3
		5歳児 / 1クラス	19	美術	水内貴英	12	1
				絵本	たけうちみずゑ	12	1
西池袋第二保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	19	美術	塩川岳	10～11	3
		5歳児 / 1クラス	16	美術	水内貴英	12	1
				絵本	たけうちみずゑ	12	1

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
池袋第一保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	19	身体表現	関かおり	10～1	4
		5歳児 / 1クラス	16	美術 絵本	水内貴英 たけうちみずゑ	9 10	1 1
池袋第二保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	14	美術 絵本	水内貴英 たけうちみずゑ	11～2 10	4 1
		4歳児 / 1クラス	21	演劇	佐藤門	11	3
池袋第五保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	21	美術 絵本	水内貴英 たけうちみずゑ	12 1	1 1
		5歳児 / 1クラス	20	美術 絵本	水内貴英 たけうちみずゑ	10 11	4 1
目白第一保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	19	身体表現・音楽 美術 絵本	中ムラサトコ 水内貴英 たけうちみずゑ	2 12 2	3 1 1
		4歳児 / 1クラス	18	美術 美術 絵本	ビスタチオ 水内貴英 たけうちみずゑ	10～12 12 12	4 1 1
目白第二保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	17	身体表現 美術 絵本	北川結 水内貴英 たけうちみずゑ	9 10 12	3 1 1
		5歳児 / 1クラス	14	身体表現 美術 絵本	中村理 水内貴英 たけうちみずゑ	1 2 12	3 1 1
南長崎第一保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	18	身体表現 美術 絵本	辻田暁 水内貴英 たけうちみずゑ	9～11 9 12	3 1 1
		5歳児 / 1クラス	20	身体表現 美術 絵本	北川結 水内貴英 たけうちみずゑ	9～12 9 12	3 1 1
長崎保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	16	身体表現 美術 絵本	水内貴英 水内貴英 たけうちみずゑ	9 9 12	1 1 1
		5歳児 / 1クラス	21	美術 絵本	水内貴英 たけうちみずゑ	9 12	1 1
要町保育園	豊島区	4歳児 / 1クラス	14	美術 絵本	水内貴英 たけうちみずゑ	11～12 12	4 1
		5歳児 / 1クラス	20	美術 絵本	水内貴英 たけうちみずゑ	12	1

6 豊島区「保幼小連携プログラム」

計3校園(小学校1校、公立幼稚園1園、公立保育園1園) 実施日数4日

2024年度より豊島区教育委員会と協働で、「豊島区すくわくプログラム推進事業(西巣鴨幼稚園)」としてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	交流日数
西巣鴨小学校	豊島区	1年生 / 2クラス+特別支援学級	58	身体表現	楠原竜也	9-11	-
西巣鴨幼稚園	豊島区	5歳児 / 1クラス	8	身体表現	楠原竜也、田畑真希	9-11	2
西巣鴨第三保育園	豊島区	5歳児 / 5歳児クラス	21	身体表現	田畑真希	9-11	1

7 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団「ふれあいアート事業」

計31園(公立保育園7園、公立幼稚園3園、私立保育園15園、私立幼稚園4園、保育室(委託)2園) 実施日数31日

2008～2012年度は港区地域振興課と協働、2013年度、2016年度からは公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団と協働で、港区内の保育園・幼稚園などでASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
愛星保育園	港区	5歳児 / 1クラス	8	音楽	オオノトシヒロ	10	1
えほんのり白金台保育園	港区	3・4・5歳児 / 1クラス	12	音楽	すなまき	9	1
しばうら保育園	港区	5歳児 / 2クラス	42	音楽	若鍋久美子	9	1

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
愛育幼稚園	港区	5歳児 / 2クラス	50	音楽	オオノトシヒロ	10	1
デイズー保育園芝浦	港区	4・5歳児 / 2クラス	12	音楽	すなまき	8	1
芝保育園	港区	5歳児 / 1クラス	28	音楽	すなまき	7	1
東洋英和幼稚園	港区	5歳児 / 2クラス	39	音楽	中村大史	10	1
sakura保育園六本木	港区	3・4・5歳児 / 2クラス	14	音楽	谷本麻実	7	1
おはよう保育園のおおやま	港区	3・4・5歳児 / 2クラス	10	音楽	若鍋久美子	7	1
ほっぺるランド高輪二丁目	港区	3・4・5歳児 / 1クラス	17	音楽	若鍋久美子	8	1
ベネッセ港南保育園	港区	5歳児 / 1クラス	9	音楽	谷本麻実	10	1
ふたばクラブ港南保育園	港区	3・4・5歳児 / 1クラス	8	音楽	URI	2	1
麻布みこころ幼稚園	港区	5歳児 / 2クラス	39	音楽	石坂玄士	7	1
麻布十番ちとせ保育園	港区	5歳児 / 1クラス	9	音楽	URI	8	1
ふたばクラブ東麻布保育園	港区	3・4・5歳児 / 3クラス	24	音楽	関根真理	10	1
ミアヘルサ保育園ゆらりん白金	港区	5歳児 / 1クラス	8	音楽	すなまき	10	1
太陽の子シーバンス保育園	港区	5歳児 / 1クラス	9	音楽	関根真理	11	1
ミアヘルサ保育園ゆらりんはあと	港区	5歳児 / 1クラス	8	音楽	前嶋のの	10	1
志田町保育室	港区	5歳児 / 1クラス	21	音楽	鈴木亜希子	9	1
サンタ・セシリア幼稚園	港区	3・4・5歳児 / 4クラス	100	音楽	金子しんべい	7	1
みつばち保育園	港区	1・2歳児 / 1クラス	12	身体表現	伊藤知奈美	12	1
芝浦幼稚園	港区	4・5歳児 / 2クラス	53	身体表現	中村睦	8	1
中之町幼稚園	港区	4・5歳児 / 3クラス	58	身体表現	伊藤知奈美	8	1
ミアヘルサ保育園ゆらりん高輪	港区	5歳児 / 1クラス	16	身体表現	中村睦	12	1
南麻布保育園	港区	5歳児 / 1クラス	12	身体表現	中村睦	9	1
にじのはし幼稚園	港区	4・5歳児 / 2クラス	27	身体表現	田畑真希	6	1
神明保育園	港区	5歳児 / 1クラス	21	美術	中津川浩章	8	1
麻布保育園	港区	5歳児 / 1クラス	20	美術	塩川岳	6	1
白金保育園	港区	5歳児 / 1クラス	17	美術	中津川浩章	7	1
桂坂保育室	港区	5歳児 / 1クラス	19	美術	ビスタチオ	9	1
台場保育園	港区	5歳児 / 1クラス	21	美術	ビスタチオ	6	1

8 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団「アーティスト派遣事業」 | 児童相談所1施設 実施日数6日

2021年度より公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団と協働で、港区内の児童相談所でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
港区児童相談所	港区	小学1年生～高校3年生	43	美術 音楽 身体表現	水内貴英 タカハシベチカ 田畑真希	5～3	3 2 1

9 一般（児童養護施設など） | 計20施設・箇所 実施日数延べ96日

2013年度より児童養護施設、障害児入所施設、児童自立支援施設、児童相談所、子ども家庭支援センター、放課後等デイサービス、子どもの居場所、養育家庭で、国・企業・財団・個人などの支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・年齢等	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	交流 日数
クリスマス・ヴィレッジ	足立区	小学1～高校3年生	11	身体表現	康本雅子	3～12	11	-
二葉むさし丘学園	小平市	小学2～高校2年生、施設退所者	14	身体表現 美術	北川結 水内貴英	3～8	10	-

名称	所在地	学年・年齢等	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	交流 日数
ベトレヘム学園 子供の家	清瀬市	小学1～中学2年生 年長～小学4年生	10 3	音楽・美術・演劇	棚川寛子	9～12	5	
宮代学園	渋谷区	小学3～高校2年生	8	身体表現	城俊彦	8～1	4	1
友愛学園児童部	青梅市	小学3～高校2年生	11	身体表現	松岡大	8～2	5	
国立武蔵野学院	さいたま市	小学6～高校2年生	18	美術	ビスタチオ	8～9	2	-
埼玉県埼玉学園	上尾市	小学5～中学3年生	38	身体表現	アオキ裕キ	7～10	3	-
豊島区児童相談所	豊島区	年中～高校2年生	46	美術	ビスタチオ		4	-
				身体表現	横山彰乃		3	-
				音楽	中村大史	5～2	1	-
				音楽	ワガン・ンジャエ・ローズ		2	-
荒川区子ども家庭総合センター（児童相談所）	荒川区	小学3～高校2年生	10	身体表現	田畑真希	8	1	-
		小学3～高校2年生	16	音楽	中村大史	11	1	-
		小学4～高校2年生	10	美術	塩川岳	2	1	-
豊島区東部子ども家庭支援センター	豊島区	0～2歳	18	身体表現	茶木真由美	10～2	2	-
豊島区西部子ども家庭支援センター	豊島区	0～2歳	14	身体表現	鈴木春香	11～3	1	-
広尾てくてく	渋谷区	小学2～高校1年生	21	絵本	えぼんず		1	-
友愛こどもクラブとことこ	青梅市	小学3～高校2年生	10	美術	ビスタチオ	9～12	4	-
マザリナ		4歳～小学5年生	5	身体表現	松岡大	8～10	3	-
マザリナれもん	新宿区	小学6～高校1年生	3	美術	Arthur de Oliveira	1	1	-
豊島区 子どもの居場所（大塚）		小学3～6年生	8	演劇・身体表現	佐藤円・酒井直之	2	1	-
豊島区 子どもの居場所（長崎・千早）	豊島区	年中～小学6年生	17	身体表現・音楽	小山まさし・中村大史	6～3	10	3
そだちのシェアステーション・つばみ	清瀬市	小学2年生～20歳	29	身体表現	北川結	6～3	10	
養育家庭の会つくし小平支部	小平市	0～18歳	26	美術	ビスタチオ	1～2	5	-
						10	1	-

⑩ 一般（矯正教育） 計5施設 実施日数延べ23日

2022年度より少年院で、企業・財団・個人などの助成支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・年齢等	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
東日本少年矯正医療・教育センター	昭島市	医療措置課程に在院する14～20歳くらいの女子	8	身体表現	セレノグラフィカ	7～2	6
		在院する14～20歳くらいの男女	12	美術	ビスタチオ	9～10	3
		全在院者	100			9	3
宮川医療少年院	伊勢市	中学2～3年生	18	音楽	棚川寛子	1～2	4
赤城少年院	前橋市	中学～高校生くらいの男子	7	音楽	関根真理	11	1
京都医療少年院	宇治市	中学2年生～21歳	18	美術	塩川岳	8	2
青葉女子学園	仙台市	16～20歳	5	身体表現	東野祥子	12	2
				身体表現	湯浅永麻	12	2

⑪ 一般（小児病院） 計2施設・箇所 実施日数延べ4日

2021年度より小児病院で、企業・財団・個人などの助成支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・年齢等	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
埼玉県立小児医療センター	さいたま市	幼児～中学生	43	身体表現	新井英夫	9	1
				身体表現	北川結	11	1
				絵本・音楽	井上貴子	1	1
静岡県立こども病院	静岡市		40	音楽	棚川寛子	12	1

パフォーマンススキッズ・トーキョー(PKT)

参加・出演した子どもの数 1,017人 発表公演鑑賞者数 7,601人 実施日数延べ 244日

学校21校（小学校15校、中学校4校、特別支援学校2校） 実施日数延べ186日
児童養護施設等3施設 実施日数延べ16日 / ホール5箇所 実施日数延べ42日

	名称	所在地	学年・学級 / クラス数	参加人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	観覧者数(人)
学校	阪本小学校	中央区	6年生/1クラス	26	体育・総合	身体表現	吉崎裕哉	12~3	9	80
	早稲田小学校	新宿区	3年生/3クラス	97	国語・総合	身体表現	辻田暁	9~11	10	786
	湯島小学校	文京区	特別支援学級	15	体育	身体表現	岡本優	1~2	6	25
	上野小学校	台東区	5年生/2クラス	67	総合	身体表現	森下真樹	9~12	9	100
	中和小学校	墨田区	特別支援学級	10	音楽・体育・生活単元	身体表現	長与江里奈	7~11	10	300
	第五大島小学校	江東区	特別支援学級	28	音楽・体育	身体表現	仁科幸	7~9	6	50
	松沢小学校	世田谷区	特別支援学級	20	体育・図工	身体表現	北川結	6~9	9	120
	豊玉第二小学校	練馬区	5・6年生/2クラス	77	体育・生活単元	身体表現	中村容	5~6	8	586
	鹿浜未来小学校	足立区	6年生/2クラス	52	体育・総合	身体表現	東野祥子	10~12	9	610
	高嶺小学校	八王子市	4年生/2クラス	47	総合・図工	身体表現	鈴木春香	9~11	8	590
	北野小学校	三鷹市	4年生/3クラス	98	体育	身体表現	井田亜彩実	9~10	8	500
	日野第三小学校	日野市	特別支援学級	33	国語・音楽・総合・図工・生活単元	身体表現	アオキ裕キ	8~11	9	1000
	清瀬第十小学校	清瀬市	特別支援学級	13	生活単元	身体表現	小暮香帆	9~11	8	15
	向陽台小学校	稲城市	6年生/2クラス	59	総合	演劇	棚川寛子	9~12	10	400
	二之江中学校	江戸川区	2年生/4クラス	155	体育・道徳	身体表現	井田亜彩実	11~2	8	140
	小金井第一中学校	小金井市	特別支援学級	13	音楽・体育・総合・生活単元	身体表現	北尾巨	12~2	9	700
	第三中学校	武蔵村山市	チャレンジクラス	17	体育・総合	身体表現	鈴木ユキオ	11~1	8	15
	田園調布特別支援学校	大田区	高等部3年生	29	総合・特別活動	身体表現	康本雅子	9~1	9	300
	済美養護学校	杉並区	小学部5年生	16	音楽・図工・生活単元	身体表現	セレノグラフィカ	9~12	10	150
学校 / 島しょ部	三根小学校	八丈町	特別支援学級	6	体育	身体表現	酒井直之	12~2	10	250
	新島中学校	新島村	1・2・3年生	42	体育	身体表現	横山彰乃	8~10	13	200
児童養護施設等	広尾 フレズ	渋谷区	小学1~中学1年生	8		身体表現	小暮香帆	5~9	8	50
	星美ホーム	北区	3~5歳児	6		身体表現	田畑真希	8~2	7	9
ホール	養育家庭の会つくし小平支部	小平市	小学1~高校3年生	6		身体表現	北川結	3	1	-
	新宿文化センター	新宿区	小学2~中学1年生	16		身体表現	青木尚哉	2~3	8	147
	野方区民ホール	中野区	小学3~中学2年生	15		身体表現	横山彰乃	6~7	8	110
	柏江エコルマホール	柏江市	小学3~高校3年生	23		身体表現	田村一行	8	9	210
	プリモホールゆとろぎ（羽村市生涯学習センター）	羽村市	小学3~6年生	15		身体表現	仁田昌凱	8	8	79
	あきる野ルビア	あきる野市	小学4~6年生	8		身体表現	松岡大	7~8	9	79

上記以外の公募型のイベント等

夏休み子ども居場所創出事業

計3日間 参加した親子16組 34人(大人16人・子ども18人)

名称	所在地	学年・年齢等	親子組数	大人	子ども	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
区民ひろば白	豊島区	0歳~小学校低学年までの子ども・家族	2	2	3	5	絵本	えぼんず	8	1
区民ひろば長崎	豊島区	1歳~小学校低学年までの子ども・家族	10	10	11	21	絵本	えぼんず	8	1
区民ひろば池袋本町	豊島区	2歳~小学校低学年までの子ども・家族	4	4	4	8	絵本	えぼんず	8	1

文教大学でのワークショップ

計1日間 参加した親子3組 9人(大人4人・子ども5人)

国際学部国際観光学科 利根川ゼミと協働でワークショップを実施しました。

名称	所在地	学年・年齢等	親子組数	大人	子ども	参加人数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
文教大学あだちキャンパス	足立区	0歳~小学校低学年までの子ども・保護者	3	4	5	9	絵本	えぼんず	11	1

2025年度会計報告

活動計算書

(単位：円)

	2025年度	2024年度	2023年度
I 経常収益			
1.受取寄附金	1,345,522	849,333	850,557
2.受取助成金等	79,694,555	89,716,338	75,001,884
3.事業収益	37,478,660	39,946,200	19,917,102
4.その他収益	89,323	16,250	239
経常収益計	118,608,060	130,528,121	95,769,782
II 経常費用			
1.事業費	91,994,064	97,919,189	76,749,097
2.管理費	22,730,648	21,050,297	20,282,030
経常費用計	114,724,712	118,969,486	97,031,127
当期経常増減額	3,883,348	11,558,635	-1,261,345
法人税、住民税及び事業税	501,414	1,697,782	70,030
当期正味財産増減額	3,381,934	9,860,853	- 1,331,375
前期繰越正味財産額	24,644,347	14,783,494	16,114,869
次期繰越正味財産額	28,026,281	24,644,347	14,783,494

※財務諸表の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(2010年7月20日策定、2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)

※有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

※消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

貸借対照表

(単位：円)

	2025年度	2024年度	2023年度
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	23,732,955	10,833,400	16,949,085
未収金	10,047,075	25,250,341	5,276,564
前払金	366,890	304,231	283,194
仮払金	22,253	0	0
流動資産合計	34,169,173	36,387,972	22,508,843
2. 固定資産			
有形固定資産	164,679	205,848	257,309
投資その他の資産	70,719	54,729	80,020
固定資産合計	235,398	260,577	337,329
資産合計	34,404,571	36,648,549	22,846,172
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,885,268	1,305,358	1,643,354
未払消費税等	796,700	1,363,100	313,800
未払法人税等	490,800	1,695,300	70,000
前受金	2,558,945	6,865,670	5,197,000
預り金	646,577	774,774	838,524
流動負債合計	6,378,290	12,004,202	8,062,678
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	6,378,290	12,004,202	8,062,678
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	24,644,347	14,783,494	16,114,869
当期正味財産増減額	3,381,934	9,860,853	- 1,331,375
正味財産合計	28,026,281	24,644,347	14,783,494
負債及び正味財産合計	34,404,571	36,648,549	22,846,172

2025年度支援団体一覧

※個別事業ごとの協賛・助成などを含む

ASIAS

協賛 助成	花王ハートポケット倶楽部／花王株式会社 積水ハウス株式会社／積水ハウスマッチングプログラムの会 独立行政法人福祉医療機構(令和6年度(補正予算)社会福祉振興助成事業) 社会福祉法人中央共同募金会(赤い羽根福祉基金) 公益社団法人日本フィランソロピー協会(ブリヂストン BSmile募金、 第一三共「思いをつなぐ」次世代応援プログラム) 公益財団法人パブリックリソース財団(野村グループ基金みらい助成 プログラム、笑顔でつなぐ未来基金) 公益財団法人CBGMこども財団 公益財団法人日本フィランソロピック財団(社会的養護下の子ども応援基金) 公益財団法人東京コミュニティ財団(こども笑顔応援基金) 社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団(『発達障がい』とともに生きる 豊かな地域生活応援助成)
協働	文化庁 参事官(芸術文化担当)付学校芸術教育室 文化庁 参事官(生活文化創造担当) 豊島区教育委員会 豊島区子ども家庭部保育課 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団 横浜市芸術文化教育プラットフォーム

パフォーマンスキッズ・トーキョー (PKT)

共同主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
助成・協力	東京都

その他事業・団体支援など

助成	サントリー「君は未知数」基金(サントリーホールディングス株式会社)
協働	豊島区文化スポーツ部 としま文化創造プロジェクト実行委員会 公益財団法人パブリックリソース財団(オンライン寄付サイトGive One) 文教大学 国際学部 国際観光学科 利根川じゼミ
寄付	株式会社テレビ東京「分身のび術」 個人で寄付いただいた皆様
提携	NPO法人相続・不動産サポートセンター

役員一覧

理事長	堤 康彦
副理事長	市村 作知雄 (NPO法人月面脱兎社理事)
理事	河村 めぐみ 熊倉 敬聡 (芸術文化観光専門職大学 特任教授、(同) OURS代表) 柄田 明美 (国立音楽大学附属図書館) 坪井 香保里 (馬事マネジメント) 野村 誠 (作曲家) 藤川 大祐 (千葉大学大学院教育学研究院 教授) 宮浦 宜子 (情報コーディネーター／食卓ディレクター) 若林 朋子 (プロジェクト・コーディネーター)
監事	橋爪 優子 (有限会社 空間創造研究所 研究員)
アドバイザー	糸井 登 (京都女子大学附属小学校 副校長) 岩井 成昭 (美術家／イミグレーション・ミュージアム・東京 主宰) 海老沢 稔 (一般社団法人SOZO. Perspective 代表理事) 大西 瞳 (株式会社マインドスケープ チーフプロデューサー) 竹丸 草子 (プロジェクトコーディネーター)

沿革

1999年度	任意団体「APA芸術振興協会」の名称で活動開始
2000年度	初めてのASIAS授業実施
2001年度	「特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち」設立
2003年度	「第1回アサヒビール芸術賞」受賞
2004年度	拠点を旧豊島区立朝日中学校に移転 「にしがも創造舎」をオープン
2008年度	特別支援学級でのASIASを本格的に開始 「パフォーマンスキッズ・トーキョー」事業開始
2010年度	児童養護施設のASIASを開始
2017年度	拠点を旧豊島区立真和中学校に移転 「ぞうしがや こどもステーション」オープン
2018年度	「第12回よみうり子育て応援団大賞」奨励賞受賞
2019年度	「第13回未来を強くする子育てプロジェクト(子育て支援活動の表彰部門)」 スミセイ未来賞受賞
2023年度	拠点を旧豊島区立文成小学校に移転 「令和5年度 文化庁長官表彰」受賞(理事長 堤)

ご支援のお願い

私たちはプロのアーティストと子どもたちの
出会いの場をつくる活動をしています。

この出会いを必要としているたくさん子どもたちに

私たちの活動を届けるために、

みなさんの助けが必要です。

ご支援のご協力をお願いいたします。



©松本和幸



©松本和幸

「未来を支える」サポーターになる 継続寄付

月々1,000円～のご支援により、事業
の継続的な運営を支えてください。

ご寄付の頻度は、「毎月」または
「3か月ごと」からお選びいただけます。



©金子愛帆

「今、役に立つ」今回の寄付 単発寄付

ご都合のよい時に、ご都合のよい金額(1,000円～)でのご寄付
も受け付けております。



サポーターのお申込み



©松本和幸

ご寄付はウェブサイトより承ります。
ご寄付をいただいた皆様へは、年に1回、
活動報告書をお届けします。

芸術家と子どもたちウェブサイト
<https://www.children-art.net>



特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち

〒170-0011 東京都豊島区池袋本町4-36-1 旧文成小学校2階

TEL 03-5906-5705

FAX 03-5906-5706

URL <https://www.children-art.net>

mail mail@children-art.net

発行日：2026年6月

編集・デザイン：保手演歌織・広沢純子

表紙写真：野方区民ホール×横山彰乃 ©松本和幸

※無断転載・複製を禁ず